

だより 京都 便利堂

KYOTO
BENRIDO
DAYORI

2026 VOL.24
3/4
早春号

アートのある暮らしで彩りを

便利堂ものづくりインタビュー

万葉集伝本複製プロジェクト

田中大士教授・乾善彦教授◎万葉集の伝本とは？ そしてその複製の意義とは



【特集①】季節のおすすめ商品

もらって嬉しい新居祝い

特集②：便利堂刊行物のご案内◎便利堂でつくる書籍・作品集

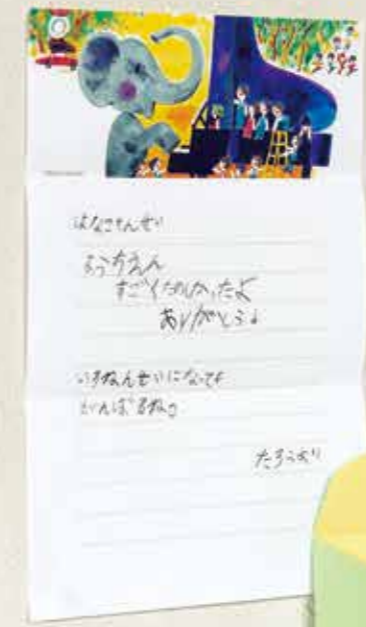
日本文化の美とともに
歩み続けて139年



アートのある暮らし

レターセット

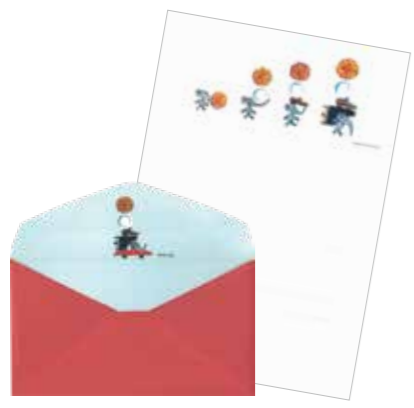
日々の生活に美術を取り入れることは暮らしたに彩りを与えてくれます。便利堂では、古典の名作から現代の作品までさまざまな美術作品をモチーフとしたアイテムを取り揃えています。毎号その中から、おすすめをピックアップして美術商品と暮らす日常風景をご紹介します。



写真：山内崇誠（便利堂写真工房）

最初に手紙を書いた日のことを覚えているでしょうか。両親に手取り足取りされながら、サンタクロースに宛ててほしいものを書いたためたのが、私が思い出せる限りの初めての手紙です。受け取る相手がすぐ隣にいるとはつゆと知らない幼き日…。あのときから今まで、何通の手紙を書いてきたのだろうと考えると、これまで関わってきた人たちの顔が浮かびます。

「誰でも、外国にくると、絵ハガキぐらい出すようになりますが、私は手紙魔になりました」。こう語るのは、絵本作家でグラフィックデザイナーとしても著名な堀内誠一さん（1932〜87）。住んでいたパリから日本の友人たちに手紙を送りつづけたそうです。楽しく魅力あふれるイラスト付きの手紙は、書簡集『パリからの手紙』日本エディタースクール出版部に収められて



レターセット 堀内誠一（ぐるんぱのようちえん）全2種（上：お仕事/右頁：ピアノ）各¥495

気軽にお手紙が書ける A5 サイズ。罫線幅は太めにとった 10 mm 罫。太めのペンでも文字の収まりがよく、細いペンでも余裕をもって書けます。封筒の外側は、カラー無地のシンプルデザインですが、封を開くと絵本のワンシーンが登場し、開封時のサプライズを演出します。



本誌に記載された表示価格は、すべて税込です。

折々の絵はがき

《ひなかざり》三谷十糸子
昭和 61 年 京都文化博物館蔵

豪華な衣裳を纏った御所人形のおひなさまを見て、子どものころに着物を着た日のことを思い出しました。うれしくてたまらなかったものの、いざ着てみれば紐は苦しく帯は重く、なにしろ動きづらい。しかし「今日はお行儀よくね」と言い含められていたこともあり耐え忍んだ覚えがあります。そう思うとおひなさまも動き回りたいのをじっとがまんしているように見え、作者の三谷はそんな彼らをせめてもと外へ連れ出したかのように春爛漫の下に描いています。

ふと彼らの前に飾られている犬宮に目をやると、陽だまりのなかでおひなさまと一緒にピクニックしているみたいに見えました。その途端、記憶のなかの土や草、少しほこりっぽいような春の匂いがたちのぼり、鼻をかすめていきます。まるで春そのものを寿ぐような幸せな光景はさまざまな遠い記憶を呼び覚ましてくれるようです。

日本画家三谷十糸子は着物姿の少女や洋装の女性を描きました。そんな三谷にとってひな祭りはとりわけ大切な日だったのかもしれませんが。少女らを育む世界が変わらず優しくあるように。本作には彼女が込めたそんな願いも感じられるのです。

表紙の絵はがき：
《ひなかざり》三谷十糸子
¥110

京都 便利堂 だより

KYOTO BENRIDO DAYORI

2026 VOL.24
3/4
早春号

CONTENTS

アートのある暮らし	02
便利堂ものづくりインタビュー 万葉集伝本複製プロジェクト	04
季節のごあいさつ	10
美術はがきソムリエの 絵はがきマリアージュのススメ	11
【特集】季節のおすすめ商品 もらって嬉しい新居祝い ほか	12
Information	20

2026 年 企画・制作・発行 株式会社便利堂
3月1日発行 Director 鈴木 巧
(奇数月発行) Chief Staff 西川 愛
Staff 増尾麻黄 / 波邊 葵 / 小川明永

※本誌記載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。



金沢文庫本万葉集原寸大複製
限定150部 ¥88,000

これからの万葉集研究に資するため、万葉集伝本複製プロジェクトとして刊行。本複製は、現在遺っている金沢文庫本のうち、真正極楽寺真如堂に伝わる巻12の残巻全てを複製するとともに、諸家に分蔵される巻12と巻13の断巻を合わせて収録し、1冊とするものです。詳しくは本誌16・17頁並びにQRでご確認ください。

右：田中大士教授
日本女子大学教授、前上代文学会代表理事

左：乾善彦教授
関西大学教授、前萬葉学会代表

日本の古典文学の近世より前のものっていうのは、 原本がほとんど失われていて存在しないんですよ。



乾先生はいかがでしょうか。
乾：私は奈良県南部の飛鳥にほど近いところで生まれたので、勉強すると言ったら、古代しか選択肢がなかったみたいな、そういう環境だったんですよ。そして古代史をやりたいって大学に行っただけですけど、古代史っていうのはすごく人気があります、その時に大学の先輩が、古代史やるのであれば、まず言葉をはつきりとわか

なぜ万葉集の研究をしようと思われたのですか？
田：もともと卒論は謡曲で書いてたんです。けれども、伊藤博という万葉研究者がいて、その人の研究に非常に惹かれて、この人のもとで万葉集を研究してみたいと思ったのが最初です。それがまあ、今やなんか、伝本研究ばかりやっています。いろいろ出合いがあつてそういうふうになつたわけですけども。

便利堂
ものづくり
インタビュー
【第24回】



らなければいけないというふうに言われましてね。そこで万葉集の言葉とというようなことを研究対象にしようと思ったわけなんです。
古代史、言葉という切り口から興味を持たれたのですね。
乾：もう一つは、漢字ばかりで書かれてあるっていうこと。漢字で書かれてあるのを読み解いていくってというのは一つ謎解きみたいなところがあります。そういう面白さがあるんじゃないかな。漢字好きなんです。漢字に対する思いっていうのはありますね。

「伝本研究」というお話が出ましたが、これはどういったことをしているんですか？
田：万葉集でも、古今集でも源氏物語でもそうなんですけど、例えば紫式部自筆の源氏物語というのが、今ここに突然現れるというところは、ほぼ絶対ないですよ。日本の古典文学の近世より前のものっていうのは、原本がほとんど失われていて存在しないんですよ。

まず最初に万葉集の魅力について教えてください。
田中（以下田）：万葉集は、今残っている和歌集で一番古い歌集なわけです。万葉集以後に古今和歌集など多くの歌集が編纂されますが、それらは常に最古の歌集としての万葉集をある意味で真似をするっていうか、それを乗り越えるっていうか、そういう感じで作られてきました。万葉集は、こうした和歌集の原点であるっていうことが一番大事で魅力だと思っんです。



なるほど。地道な作業ですね。
乾：元の形を推定するために、いろいろ見比べるのが伝本研究なんです。

万葉集がその後の歌集のお手本なんです。だから800年とか900年の万葉集の写本ですら、今は残ってないわけです。その1050年ぐらい以降の平安時代の伝本は「五万葉集」と呼ばれよく知られています。その多くが国宝にも指定されるほど貴重なんですけれども、それでも原本からいってかなり離れた時代のものです。鎌倉時代になるともうちょっとたくさん出てくるんですが、こうした残っている伝本の状況を調べて、その序列を整えるのかというのを推定するというのが伝本の学問です。

万葉集伝本複製プロジェクト

◎田中大士教授・乾善彦教授

手ごろな商品を通じて美術をより身近に親しんでいただきたい。企画・デザインから制作まで、妥協のない姿勢で取り組んでいる便利堂のものづくりの裏側を、作り手の声でご紹介していきます。
今回は、便利堂より刊行された「金沢文庫本万葉集原寸大複製」の監修および編集委員としてご指導いただいた田中大士先生・乾善彦先生にお越しいただき、万葉集の魅力、そしてその複製の意義についてお話を伺いました。
聞き手：営業本部 渋谷翔太（本プロジェクト担当）

まず最初に万葉集の魅力について教えてください。
田中（以下田）：万葉集は、今残っている和歌集で一番古い歌集なわけです。万葉集以後に古今和歌集など多くの歌集が編纂されますが、それらは常に最古の歌集としての万葉集をある意味で真似をするっていうか、それを乗り越えるっていうか、そういう感じで作られてきました。万葉集は、こうした和歌集の原点であるっていうことが一番大事で魅力だと思っんです。
田：言葉は、話し言葉から始まって、それが文字に書かれるようになるわけですが、その話し言葉が文字と出会うのは、日本では万葉集の時代が初めて

※「五万葉集」：「桂本」「藍紙本」「金沢本」「元暦校本」「天治本」

そのためには、それぞれの一つ一つが
どういう素性であるかがわかっていな
いとダメで、写本として親子関係にあ
る伝本の、子どもだけたくさん見てい
ても仕方がないわけで、親が一つあれ
ば済むわけですよ。ですから、でき
るだけ素性を正して、そして比べるも
のは何かということを考えて、そこか
ら、より以前の形を復元したい。まあ、
そういったことですね。

——戦前より便利堂は万葉集、和漢
朗詠集、古今和歌集、歌合など国文系
の作品を国宝から個人所有の秘蔵本ま
で、諸本の複製を自社での刊行や注文
制作などで数多く制作してきました。



乾「書家の人がこの本を見て、ああ、こんな立派な字なんだと言
うのを聞いて、確かにそうだなと」
田中「1帖のなかで歌によって楷書になったり行書になったりす
るって言うのは、この本の面白いところで、達者な書家が自分は
どっちでも書けるというっていうのを誇示した書き方です」

研究者が常に複製を見ながら 新たな発見をするという契機が なくてはならないと思います。

しかし、同様に行ってきた美術系、歴
史系の資料複製は現在も継続して制作
需要があるように感じていますけれど
も、文学系の資料は比較すると少ない
と思われまます。文学資料の研究に対し
て、複製は必要だとお考えでしょうか。

田中 研究者が常に複製を見ながら新た
な発見をするという契機がなくてはな
らないと思います。例えば万葉集の伝
本研究でいうと、『校本万葉集』とい
う本がありまして、これは今から100年
ぐらい前、ちょうど関東大震災の後ぐ
らいに作られた本なんですけれども、
この本がものすごくよくできてまし
て。当時の重要な伝本の詳細な調査が
行われて、それがこの本にまとめられ
ています。本書によって、ものすごく
万葉集の伝本研究は進歩したという
か、一挙に重要なことはほとんど調べ
られたというところがあるんです。
それで万葉集の伝本研究は、もうこれ
で終わりという感じになってしまっ
た。そこからほとんど進展しなかつた
と言っています。

——それはそれで考えものです。ね。
田中 例えば万葉集の訓読研究、漢字の読
み方は、100年前から今を比べると、ずつ
と進展しているわけですけれども、そ
れはやっぱり絶え間なく、いろんな世

代が研究しているからです。しかし伝
本研究はあまりにもよくできすぎてた
もんですから、全然進まなくなってい
た。その進展のために必要な一つが万
葉集の主要伝本の複製だと考えます。

——なるほど。
田中 複製本が出ることによって常に刺
激がないと、やっぱり研究者はその100
年前のもので考えればいいやというこ
とになってしまふ。だからこそ今回の
ようなカラーの複製が出てくると、今
までモノクロしかなかったけれども、
色がこんな色ですとか、細かいところ
までわかるので、これまでなかった発
見があるかもしれないですよ。

——カラーになることで新しい発見
があるといいですね。
田中 やはりその色っていうのはものす
ごく大切で、特に今回複製された金沢
文庫本はそうです。本書は「仙覚校訂
本」と呼ばれ、鎌倉時代に仙覚とい
う人が万葉集のいろんな伝本を集めて、
校訂をして作った本の写本です。漢字
の訓を歌の横に朱とか紺青とかで色分
けをするのが特徴ですが、それが現代
の活字テキストや以前のモノクロ複製
ですと、こうした原本の持つ色の情
報っていうのが非常に乏しいとい
うか、認識が非常に浅くなってしまう。

ですので、今回カラーで刊行されるこ
とは非常に重要な点だと思っています。

乾 ただですね、もう今、デジタルの
時代になりましたよね。そうすると、
デジタルの情報で済むところっていう
のは、だいぶたくさんあるわけです。
もともと複製っていうのは、先ほど話
が出ましたけれども、校本万葉集を作
るために諸本を全部東京に集めていつ
て、皮肉にもそのためにそれが震災で
焼けちゃった。だから焼けたら何も残
らなくなるからというので、複製する
ということが始まるわけなんです。な
だから複製の本来の意味というのは、
後に残すということでもあります。

——後世に写本として残すというこ
とも複製の重要な役割です。

乾 我々語学をやっていると、文字情報
だけあったら済むっていう場合は相当
あるわけです。デジタル化された画像
であれば色そのままが出るわけです
よね。ただ、やはりそれだけではダメ
なんだろうと。やっぱり紙ですよ。紙
に触るっていうところが大事。我々
が簡単に原本に触れることはできな
いし、もう平安時代のものなんて、と
てもこんなふうに触ることはできない
わけですよ。それをやっぱりその
実物に近い形で触ることができた
ら、それはデジタルでは味わえないと

ころがある。そこが一番大きいんじ
やないかなと思います。

——実際に手に取って熟覧する「複
製体験」は、複製の重要な面だと我々
も考えています。

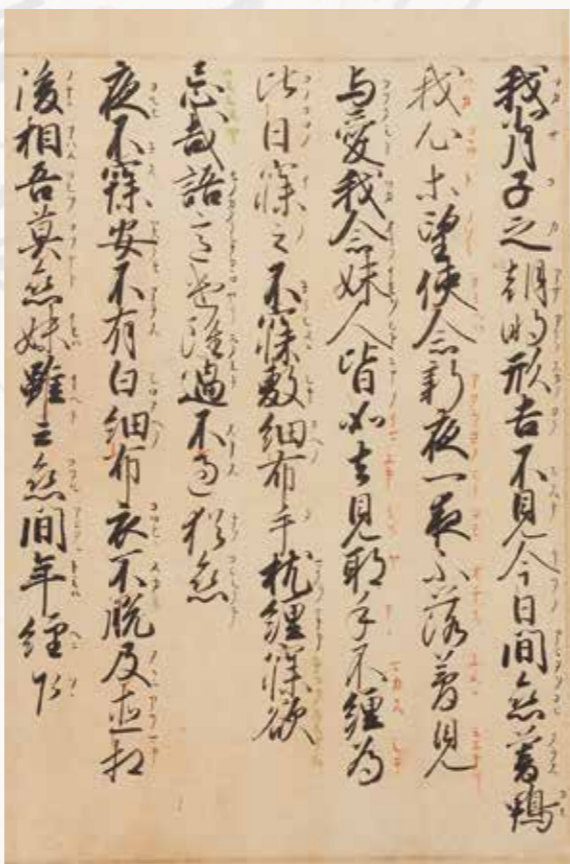
乾 だから今大事なのは、やはり原寸
大で、原本さながらに複製するとい
うところじゃないかと思つて。その感
触でもって何かわかることつてきつ
とあると思つて。その点でやっぱり複製
というのがあった方がいい。国文学を
やられる方にとつて、元の本に接する
ていうのはとても大事なことで、
ある程度こうした原本に触れる疑似体
験みたいなものがね、実際に本を調査
しに行くときの、そういうたレシー
ングにも使えるというのが複製本だと
思います。

——原本を見たとき、こんなに大き
いと知らなくて、もっと小さいものだ
と思つていたのでびっくりしました。
田中 万葉集の伝本の中で、これが一番
大きく縦が33センチもあります。日本
の古典文学の伝本としてもほぼ最大ぐ
らいの大きさです。このサイズ感
は画像では絶対分らないんですよ。その
感覚っていうのはね、やっぱり大事だ
と思つてますよ。

乾 やはり複製というのはそこが大事

その感触でもって 何かわかることつてきつとあると思う。

田中「万葉集の訓って、仙覚の校訂本で劇的に変わっているところ
があって、それはこの青い訓のところが多いんですよ。つまり、
平安時代の訓と仙覚の訓は結構違うので、そういうところは万葉
集の研究者は絶対知っておきたい」



——価値があるものであると。
乾 と思いますよ。ただ、複製を持つ
た人がどういふふうに使つかを考
える。こういうふうに使つてほしい
なしに。こんなものを作つたから、
これを何とか工夫して使つてほしい
いな、そういうアピールの仕方つて
あるんじゃないですか。

——そうですね。見るもよし、授業
で使うもよし、飾るもよし、好きに使
ていただく。もっと複製を身近に感
じたいです。
乾 デジタル化の時代で、デジタルで
何でも済むんだけどね、触れるつて
いうのが大きいと思います。

◀漢字の歌の横には、仙覚による墨、朱、紺青の訓が付されている



巻13の図版5・6：高岡市万葉歴史館

いやもう本当に、
うわあ、ええわって。
それが第一声でしたよ。

——いろいろなところに行きました。名古屋、奈良、高岡、金沢、松本……。田…しかもたった1枚の古筆切のために、本当に手間のかかる撮影をしていただきました。だからこんなクオリティの高い写真が撮れるんだと感心しました。本当に写真がよくできています。

——ありがとうございます。コロナイプは写真の出来が、そのままクオリティに直結しますから。乾…何回も言うけど、ほんまに紙の手触りが良いね。

——改めて、今回作成した金沢文庫本万葉集複製の特徴を簡単にご説明いただけますか？

田…万葉集には、非仙覚本と仙覚校訂本とあってのがありまして、非仙覚本は仙覚校訂本より前に作られた平安から鎌倉初期までの伝本、仙覚校訂本は鎌倉時代に仙覚が校訂した本の写本です。非仙覚本は、平安時代などの古い時代の姿を持つている本です。仙覚校訂本とていうのは、仙覚が校訂をしてるんですけど、様々なところでいろんな写本として工夫を凝らしているところがあるんです。例えば、先ほどと重複しますが、万葉集は漢字だけでもと書かれていたので、訓を付してそれを読み下していく歴史が、平安時代

——実際に完成した複製をご覧になった時はいかがでしたか。乾…いやもう本当に、うわあ、ええわって。それが第一声でしたよ。ほんまにね、手触りですね。現物に近いところがあった、本物は誰だつて触れるわけじゃないから、やっぱりそういつたところは感じてほしいなと思いますね。田…それに、原本を見ようとしても、常時展示されているわけでもないですし、全国もいろいろなところに行かないと見られないわけです。そういう意味で、1冊に集約してご覧いただけるのは非常に価値があるのかなと思いますね。撮影の方々には、本当にご苦勞をおかけしました。

巻13

- 図版1：個人蔵
- 図版2：公益財団法人角川文化振興財団
- 図版3：松本市美術館
- 図版4：国文学研究資料館
- 図版5・6：高岡市万葉歴史館
- 図版7・8・10：天理大学附属天理図書館
- 図版9：石川県立美術館

巻12

- 図版11～10：真正極楽寺真如堂
- 図版11・12：高岡市万葉歴史館
- 図版13：文化庁
- 図版14：奈良県立万葉文化館
- 図版15：徳川美術館

真正極楽寺真如堂所蔵の巻12残巻を中心に、諸家に分蔵される巻12と巻13の断簡を可能な限り新規撮影を行い、収録しています。

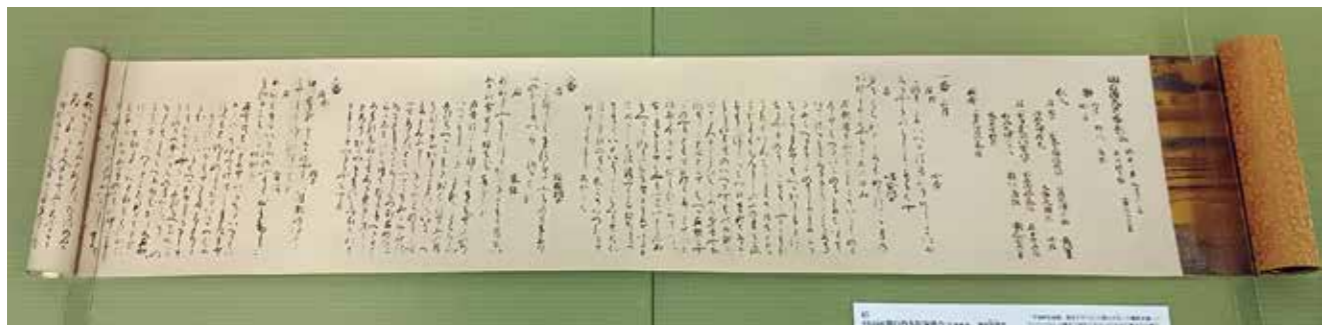
12だけ違っているはずなのに、普通にテキストを見ると、どこも違ってないように見える。でも実はその12はものすごく大切で、金沢文庫本の巻12をこうやって集めてあるのは、それだけでも価値があると思います。

——非常に意味のある資料なんですね。さて現在、便利堂ギャラリーでは、今回の複製の刊行を記念して、古典文学資料の複製を展示しています。

田…この関白内大臣家歌合(宮本家本)に裏書きがありますよね。巻物の本文は表面にしかありません。巻物の本文もそれを見ながらですね、なんか注記を加えるときには、紙背と呼ばれる巻物の裏に書き入れたりすることがあるんです。これを「裏書き」と言います。

この歌合は、その裏書きまで全部複製されているんです。つまり実物には表だけじゃなくて、裏もあって、裏についているのは、かなりその巻物にとっては活用される部分だということですが、立体物である複製だからこそ示せると思っんです。展示をご覧いただく、ああ、巻物ってこうやって使うんだ、というのがわかって、非常に面白いかなって思いますね。

——一般の方は裏にも書いてあるとは思わないですよ。



関白内大臣家歌合(宮本家本)：巻物の左に裏書が見える

《複製で見る文学作品》展は、26年4月4日(土)まで好評開催中。詳しくは本誌20頁をご覧ください

乾…この国宝の金沢本の万葉集は、唐紙で紙色が非常に綺麗なものですよね。そこが見どころですよ。

——最後に、この万葉集の複製を通して、何か学びを得たいという人に一言コメントをいただけますか。

田…複製本は非常に大切ですけど、万葉集の研究者の中でも、じゃあ複製本を見たら何を読み取ればいいのかっていうのが、わからないということが特に最近では非常に多いと思うんです。ですから、今度はそれを読み取るための手引書みたいなのは必要かな。画像を示しながら、これはこういうところを読み取るべきだというように。入門的に知るっていうことは非常に大事なことで、そうじゃないと宝の持ち腐れになっちゃうか。そういう指南書を読むと、次は自分で違う情報を読み取れるようになる。私、もともと伝本の研究者じゃなかったんで、どう読み取ればいいのかということについての苦勞は、結構よくわかります。ですので複製本を作ったら、今度はそういうアプローチというのが結構大切かなって思います。ぜひ、これから学ぶ人のためにも、こうした手引書を企画できればいいですね。

※過去にメルマガで配信したインタビューのバックナンバーはこちら



花まつり

4月8日

「手紙なんてちよっとおかげさかな。」でも、感謝やお礼、ともに喜び合うお祝いの気持ちなど、ときには手書きではがきやメッセージカードにちよっと季節の言葉を添えて送ってみてはいかがでしょう。折々の季節のごあいさつをご紹介します。

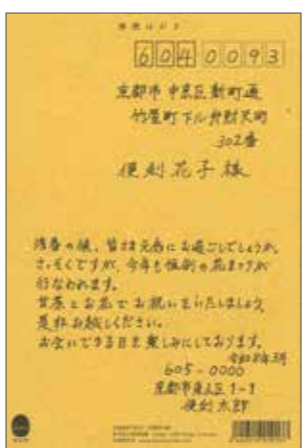
お釈迦様の誕生日

「のさまにあげましょ、きれいなおみず。ののさまにあげましょ、きれいなおはな。」仏教系の幼稚園や保育園に通っていた方なら、この歌を憶えているのではないのでしょうか。花まつりは、お釈迦様の誕生日を祝う仏教行事です。正式名称は「灌仏会」と言い、「甘茶を仏様へ灌ぐ」という意味合いです。「花まつり」という呼び名は明治以降に広まったそう、生誕の地・ルンビニ園に花が咲き満ちていたという伝承や、日本ではこの時期が花の季節であることから名づけられたといわれています。キリストの誕生を祝うクリスマス

スほど知られてはいませんが、仏教

子どもの身体健全を祈る日。花まつりは宗派を問わず全国の寺院で行われ、仏教系の学校では子どもたちが参加する行事として続いています。ふるまわれる甘茶は、無病息災を願って古くから親しまれてきました。カフェインやタンニンを含まないで小さな子どもや妊婦の方でも安全に飲むことができます。桃の節句と端午の節句の間にある花まつりは、お釈迦様を祝うとともに、子どもの心身の健康を祈るまつりでもあります。お茶とお花を用意して、親しい方や子どもといっしょに祝う日のお誘いを一筆したためてみてはいかがでしょう。

Season Greetings vol.24



SHIHO 便利堂〈玄圃瑤華(菊)〉宛名面

春のひとことに

SHIHO 便利堂
〈玄圃瑤華(菊)〉伊藤若冲
お祝い用はがき

便利堂公式オンラインショップ
では、春のごあいさつに最適な
絵はがきを揃えております。

【カードの文例】

絵はがきを飾ろう！●「美術はがき」がある暮らし

美術はがきソムリエの

絵はがきマリアージュのススメ

京都便利堂本店にお越しいただくとお料理とワインのマリアージュを楽しむように季節のしつらえにピッタリの絵はがきを美術はがきソムリエと一緒に選ぶ楽しさを体験していただけます。このコーナーでは、誌上体験版として季節の絵はがきとディスプレイアイテムのオススメマリアージュをご紹介します。

季節のおすそめを誌上大公開！

美術はがきソムリエ 増尾麻黄



マグネットフレーム

¥8,250
入れ替えがスムーズなマグネット式の絵はがきフレームです。壁掛けも卓上置きもできます。サイズ/19.9×24.7cm
仕様/枠素材：木材・紙箱入、掛け紐・立て棒付き



増…春爛漫の絵はがきに合わせるのはマグネットフレームです！
安…マット裏にマグネットが仕込んであるので、絵はがきの入れ替えがとっても簡単なんです。
増…この季節、おすそめは濃いブルーが映える北斎の枝垂桜です。ひよこりのぞいているみたいいな子犬の絵はがきも可愛いと思いませんか？
安…通行人が気になって庭から顔を出してくる子みたいですよ！私には谷中安規シリーズから春の陽気にあふれた1枚を。元は版画作品なので、フレームに入れるとアートピースのようでおすすすめです
増…フレームもシンプルで絵柄が映えるので、どんなスタイルのお家でもすっきり馴染んでくれますよ。

店頭でお好みをお聞かせください！

美術はがきソムリエ 安野美奈子

今月のお題…春爛漫とマグネットフレーム

- 1 《森の唄》池田達郎
- 2 《立雛図(部分)》神坂雪佳
- 3 《対柳居画譜(桜)》柴田是真
- 4 《鳥と子供たち》谷中安規
京都国立近代美術館
- 5 《鸞垂桜》葛飾北斎
- 6 《花卉図画帖(芥子)》中村芳中
細見美術館
- 7 《野みち》池田達郎
- 8 《人物鳥獣画巻(部分大)》長沢芦雪
京都国立博物館



1・7 倉敷市立美術館
3・5 東京国立博物館
すべて¥110



美術はがきソムリエからの定期便 琳派—継承の美

- 毎月〈ふみの日〉に絵はがき8枚を6ヶ月間お届けします。
- 月々わずか1,000円(税・送料込)
 - 半年間6,000円：月々1,000円(税・送料込)×6ヶ月※
- 今回も特典が盛り沢山！
 - ①毎回、琳派の世界をやさしく解説した〈特製ブックレット〉付き
 - ②全6回一括払いでのお申し込みの方にオリジナル文香(非売品)をプレゼント(先着100名様)



- ③さらにもれなく2大プレゼント
 - ◆初回お届け月にオリジナル〈琳派年表・用語集〉
 - ◆最終お届け月に、「抗ウィルス」「抗菌」「消臭」機能がある〈琳派柄PHONE STICKER〉(定価385円)をプレゼント

※途中解約はいつでも可能です。月々の都度払いはクレジットのみとなります。くわしくは専用サイトをご確認ください。

【特集①】季節のおすすめ商品



もらって嬉しい 新居祝い

色紙〈家内安全火用慎書〉
富岡鉄斎筆 ¥1,650

色紙

火への畏敬の念や防火の祈りを込めて古くから竈の近くに「火用慎」のお札が祀られました。鉄斎が揮毫した《火用慎》を飾りやすい色紙仕立てにした本商品は家内安全を願う新生活にピッタリ。



入学・転勤など新年度に合わせて新たに住居を構える方も多いこの季節。大切なあの人の幸せな生活を願って届ける新居祝いのおすすめをご紹介します。



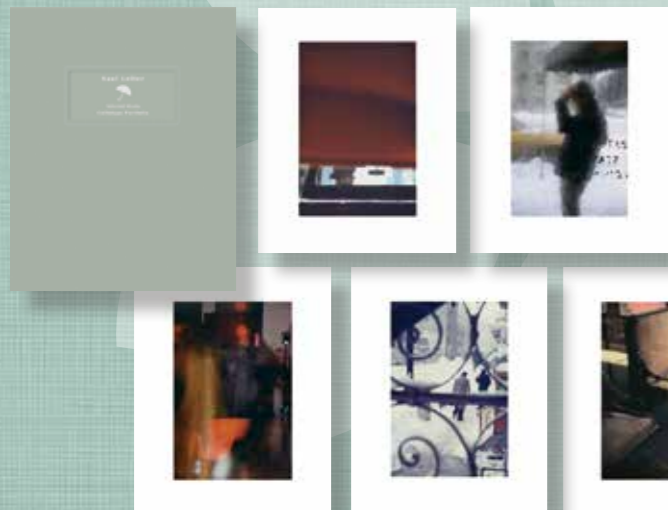
コロタイプミニポートフォリオ
〈Selected Works〉川内倫子
¥13,200 6点のカラーコロタイププリント



コロタイプミニポートフォリオ

各セットには8×10インチサイズのコロタイププリントがシートで収録されており、気分やお部屋の雰囲気に合わせて様々な作品を飾って楽しむことができます。

全25種類(2026年3月現在)のシリーズです



コロタイプミニポートフォリオ
〈Selected Works〉ソール・ライター
¥10,450
6点のカラーコロタイププリント



ウェーブ型はがき立て & 絵はがきセット

差し込むだけで絵はがきが小さなアート作品のように。絵はがきセットと一緒に贈りすれば、季節によってしつらえを変えることができ素敵です。

絵はがきセット全41種類(2026年3月現在)を取り揃えています



ウェーブ型はがき立て
2色 各¥2,420



絵はがきセット
〈対柳居画譜〉柴田是真筆
¥770 8枚組

絵はがきセット
〈十二月江戸めぐり〉
歌川広重筆 ¥1,100
12枚組

絵はがきセット〈池田遙邨〉
¥770 8枚組



そば猪口
〈国宝 鳥獣人物戯画〉
全2種 ¥1,760
波佐見焼

マルチに活躍する食器類はいくつあってもうれしいもの。兎=飛躍、蛙=無事帰る、猿=災が去る、と縁起の良い動物たちがかわいく戯れるそば猪口と小皿は、うってつけの逸品です。

そば猪口・小皿

小皿
〈国宝 鳥獣人物戯画〉
全2種 ¥1,540
波佐見焼



新居に合わせてキッチン小物も一新したくなりますよね。魯山人が食を彩る器として愛したやきものを表現した〈色あわせかやシリーズ〉が新生活に彩を添えるお手伝いをします。



魯山人 GONOMI ギフトセット

〈色あわせかやシリーズ〉
左より
大判ふきんと
お手拭きセット
全5種 ¥2,310
お台拭きと
野菜ふくろしセット
全5種 ¥2,750
お台拭き3枚セット
全5種 ¥3,410
お台拭き2枚セット
全5種 ¥2,420

コンパクトな1冊に国宝のすべてが

国宝全 1,149 件を収録

※令和7年12月1日現在
※平成31年以降の新指定については別冊にて収録

第4版の特色

- 文化庁執筆の要点を押さえた簡潔な解説
 - 第3版刊行後、指定された国宝を増補し、新知見などを加筆修正。
- モノクロ図版掲載からカラー図版掲載に
 - 撮り下ろしも含めた豊富なカラー図版で国宝の魅力を紹介。
 - ※刀剣など一部作品はモノクロ図版掲載となっています。また都合により図版が掲載されない作品があります。
- 別掲図版など充実した付録
 - 四天王や二十八部衆など、複数の作品も可能な限り全点掲載(46頁78件302点)。
 - 用語解説、国宝年表、国宝目録も収録。
- 堅牢な上製本仕上げ
 - 長く座右でお使いいただける上品かつしっかりとした造本。



収録内容

序文(文化庁長官 宮田亮平)
 国宝について
 ・文化財保護の歴史
 ・文化財保護法の制定
 ・国宝の指定 ・国宝の保護
 ・国宝及び重要文化財指定基準
 国宝事典(図版ならびに解説)
 ・絵画/彫刻/工芸品/書跡・典籍/
 ・古文書/考古資料/歴史資料/建造物

付録

- 別掲図版
- 用語解説
- 国宝年表
- 国宝目録
- 索引(用語/所有者/作者/名称)

国宝は国民の宝！ 【第四版】協力文化庁 国宝事典

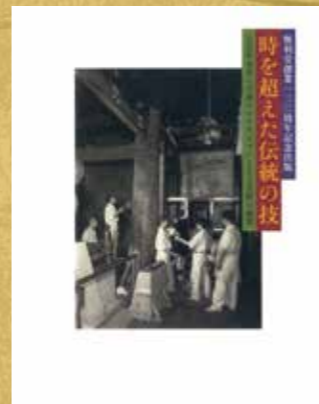
¥9,350

B5版 754頁 上製函入
ISBN 978-89273-108-2



『国宝事典』は昭和36年(1961)に「文化財保護法施行10周年」を記念し、刊行されました。その後2版(昭和43年、増補改訂版)3版(昭和51年、新増補改訂版)と版を重ねましたが、長らく絶版となっていました。しかしながら本書のような信頼ある解説と利便性を兼ね備えた類書は以後も存在せず、当初より掲げられた文化財に対する教育普及に資する意義はいまだ色あせることはないとの思いから、平成31年(2019)に約40年振りに装いも新たに第4版を刊行しました。

2016年刊行



時を超えた伝統の技
 文化を未来に手渡すコロタイプによる文化財の複製

¥990 ISBN: 978-4-89273-106-8

1世紀以上にわたって文化財保存に取り組んできた便利堂のコロタイプ技術について、その歴史と技術についてわかりやすくまとめました。
 18×23cm (B5判変形)、並製本、51頁

2020年刊行



便利堂ブックレット叢書シリーズ
高松塚古墳壁画 撮影物語

¥990 ISBN: 978-4-89273-110-5

壁画発見の象徴「飛鳥美人」。で一世を風靡することになる高松塚古墳壁画の写真を撮影したのが便利堂でした。発掘直後に撮影された経緯と秘話を知る1冊！
 B5判、並製本、40頁

2020年刊行



英国王室秘蔵の名品でたどる
海を渡った日本と皇室の文化

¥9,350 ISBN: 978-4-89273-111-2

「日英文化季間2019-20」を記念して、英国ロイヤル・コレクション・トラストとの共同出版。皇室と英国王室との文化交流にまつわる数々の未発表のエピソードを収録。掲載作品156点のうち、半数以上が世界初公開となります。限定2000部
 270×235mm、上製本、320頁

2013年刊行



明治の京都 てのひら道遣
 便利堂美術絵はがきことばはじめ

¥1,320 ISBN: 978-4-89273-100-6

絵はがきブーム華やかかなり明治時代。当時便利堂が制作した「京美人」「京名所」「京都画壇」などの多種多様な絵はがきから選りすぐりを1冊にまとめました。
 A5判、並製本、カバー巻、160頁

2020年刊行



星岡隨筆
 中村竹四郎

¥2,200 ISBN: 978-4-89273-112-9

異才・北大路魯山人とともに星岡茶寮を経営した便利堂4代目主人、中村竹四郎の食と人生のエッセイ集。月刊雑誌「星岡」に寄稿した隨筆を43篇を収録。
 四六判、並製本、カバー巻、320頁

2016年刊行



後世への最大遺物
 内村鑑三(現代語抄訳版)

¥330 ISBN: 978-4-89273-105-1

「人は後世に何を遺すのか」キリスト教思想家、内村鑑三による不朽の名著を現代語の要約で読みやすくしました！現代語抄訳/大山国男
 B6判、並製本、60頁



人生は映像とともに
 フランシス・ハール

¥1,500

第2次大戦の戦禍に追われ、数奇な運命に導かれるまま、戦中戦後の日本で映像によって日本文化を世界に広く紹介したハンガリア人・フランシス・ハールの自叙伝。ハールの集大成となる写真集『A Lifetime of Images』に収録された回想録を訳出したものです。
 A5判、並製本、92頁

美術書制作の老舗

便利堂があなたの本づくりをお手伝いいたします。

作品の撮影から編集・デザイン、印刷・製本まで、本作り140年のノウハウですべてサポートいたします。ぜひあなたの思いを「本」という形に残しませんか。

本づくりの先は――

完成した書籍は、「京都便利堂」の本店や公式オンラインショップで販売することも可能です(諸条件あり)。思いの詰まったあなたの1冊を美術ファンにお届けします。



極楽往生乃絵相を説く
 中村興二 ¥3,520

作詞・小説・書で綴る人生・舞台
 藤井善三郎 2冊セット ¥12,000

詳しくはQRから



2021年刊行
 ISBN: 978-4-89273-113-6

金沢文庫本

NEW 2025年11月10日発売

萬葉集巻第十二卷第十三

限定一五〇部

玻璃彩版(多色刷コロタイプ)原寸大複製

監修・編集委員：田中大士(編集主幹、日本女子大学教授、前上代文学会代表理事)

乾 善彦(関西大学教授、前萬葉学会代表)

新沢典子(慶應義塾大学教授)

万葉集とは、奈良時代末期に成立したとされる現存するわが国最古の歌集です。全20巻からなり、約4500首の歌が収められています。

古典の多くがそうであるように、万葉集もいつしか原本は失われてしまい、平安時代より繰り返し返されてきた書写によってその内容が伝えられてきました。

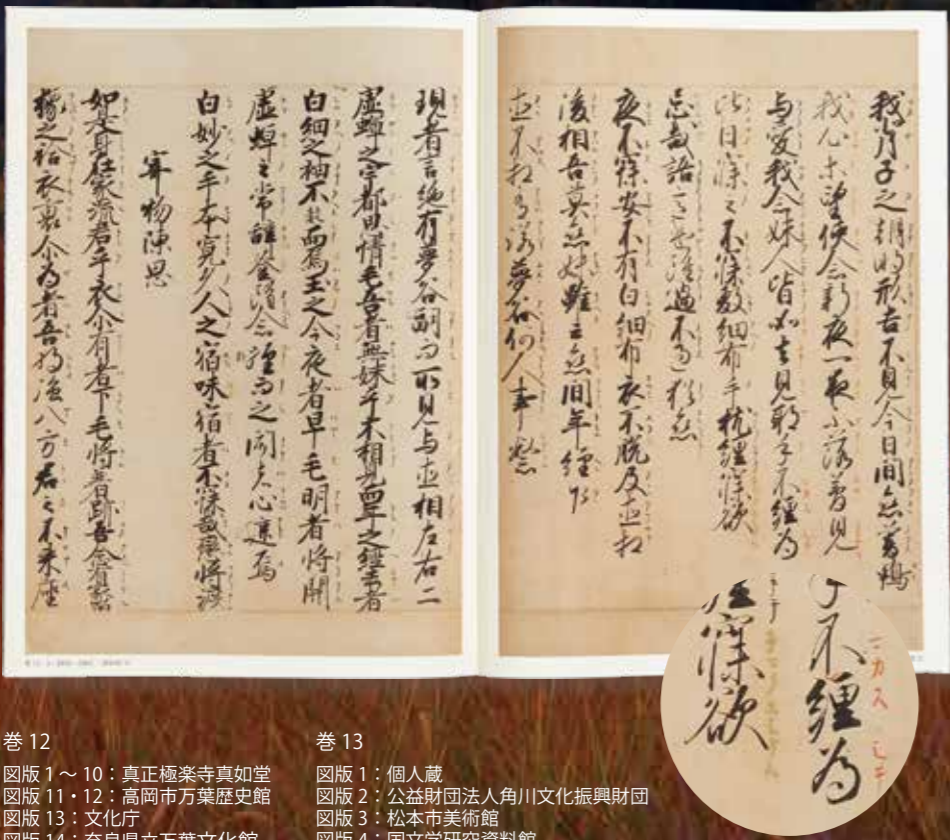
しかし、手で写される写本は写し誤りが起こります。鎌倉時代にこの諸写本を校訂し、本来の姿に復元しようとしたのが仙覚(1203~1273)でした。仙覚は、寛元5年(1247)に最初の校訂本(寛元本)を完成させましたが、それに満足せず、さらに約20年後の文永2年(1265)に新たな方針の元、第2次校訂本(文永本)を完成させました。

現在、その仙覚が作った寛元本も文永本も原本は遺っていませんが、それらの書写本は数多く遺り、これによって我々は『万葉集』を欠けることなく完全な形で知ることができま

す。『金沢文庫本万葉集』は、この文永本系に属する写本の一つですが、数巻しか遺っていない残欠本であることから、従来はあまり注目されない伝本でした。しかしながら、最新の研究で金沢文庫本には文永本の中でもより古い形態を留めていることがわかってきました。これにより、今まで明らかになっていたいなかった寛元本から文永本に至る移行過程を説明することができ重要な資料として注目を集めています。

このたび便利堂では、これからの万葉集研究に資するため、『金沢文庫本万葉集巻十二巻十三 玻璃彩版原寸大複製』を刊行することといたしました。本複製は、現在遺っている金沢文庫本のうち、真正極楽寺 真如堂に伝わる巻12全巻を複製するとともに、諸家に分蔵される巻12と巻13の断簡を合わせて収録し、1冊とするものです。

複製本文



仙覚の独自訓である紺青訓が色鮮やかに残っているのが金沢文庫本の特徴です。

- 巻12 図版1~10: 真正極楽寺真如堂 図版11・12: 高岡市万葉歴史館 図版13: 文化庁 図版14: 奈良県立万葉文化館 図版15: 徳川美術館
- 巻13 図版1: 個人蔵 図版2: 公益財団法人角川文化振興財団 図版3: 松本市美術館 図版4: 国文学研究資料館 図版5・6: 高岡市万葉歴史館 図版7・8・10: 天理大学附属天理図書館 図版9: 石川県立美術館

■有識者からの推薦文(敬称略)

知の営みを誘う

渡部泰明(東京大学名誉教授・国文学研究資料館館長)

このたび、京都真如堂に所蔵される金沢文庫本『万葉集』の複製が、精細なコロタイプ印刷によって出版されることになった。しかも斯界の大家、田中大士氏が監修され、解説を付されるという。まことに最適な人材による、我々にとって僥倖というべき出版である。氏には、すでに「金沢文庫本万葉集系統論序説」(『萬葉』第百三十一号、二〇二一・三)なる論文がある。この論考は、金沢文庫本を改めて位置づけなおし、その価値を再発見したといっても過言ではない。一千年を越える昔から、『万葉集』はその時代その時代の要請に促されて、相貌を改めながら再生してきた。作品自体はもちろん、その再生の軌跡さえも、後の人々の知の営みを喚起し続けた。金沢文庫本の細やかで信頼度の高い書写から匂い立つもの。一字一言の背後にある、いまだ知られざる知性や感性のあり方が、我々の探究心を誘ってやまない。

複製本の価値

鉄野昌弘(東京大学名誉教授・萬葉学会代表)

大学院生時代、西本願寺本『萬葉集』の複製をつくる手伝いをしたことがある。カラー版の高価な複製は既に刊行されていたが、白黒の影印に翻刻を付けた廉価版をつくるのだった。しかし訓や声点の色をどう書き分けたものか。会議でも紛糾し、ともあれ原本を見なければ、という話になり、二回見せてもらった。無論、自分で触れることは許されず、次の帖に移る際には、館員にめくってもらったのだ。それでも、ガラスを隔てずに原本を見る得難い機会だったと思う。

今は、デジタル技術が進み、画像によって拡大し、肉眼で見ると詳細に見ることも出来る。しかしそのために原本を拝むことはかえって難しくもなった。本物の持つ気品や質感は、画像では伝わらない。精巧な複製は、そうした言語化の難しい情報をも伝える独自の価値を持つ。

諸本研究は、『萬葉集』研究の中でも近年、最も進展した分野である。この金沢文庫本『萬葉集』複製の監修者たちは、それを牽引して来た。本複製は、その研究をますます前進させるに相違ない。

共有財産

大浦誠士(専修大学教授・上代文学会代表理事)

大学院の演習などで万葉歌の講読を行うとき、自分たちは何を読んでいるのかを常に意識するように促している。ややもすると既成の万葉集テキストの読解に陥りがちだからである。奈良時代に成立した万葉集はもろろん残っていない。それを私たちに伝えてくれるのは写本・版本などの諸本である。演習においては『校本万葉集』も活用はするが、様々な複製や影印で実際の文字に触れる時の学生達の目の輝きは格別である。

『校本万葉集』の刊行から一〇〇年を迎えた。諸本研究はあらゆる万葉集研究の土台となる研究である。それを推し進めてきた碩学の方々による金沢文庫本『万葉集』の複製、しかも高度な技術による複製は、全ての研究者の共有財産であり、新たな諸本研究への扉となるに違いない。

息づかいを感じる複製本が…

上野 誠(奈良大学名誉教授・國學院大學教授(特別専任))

不勉強な私は、諸本間に文字の異同がある場合、『校本万葉集』を見て、「ふむむむ」というところで終わってしまう。そんな私でも、展観で諸本が出る と聞けば、必ず行くことにしている。

筆写とはいっても、筆写された時代の学問知があり、美意識があるのであって、その伝本全体の様子を少しでも知りたいたいと思うからである。以上の意味において、今回の複製本の製作は慶賀に堪えない。なぜならば、心ゆくまで手に取って、その筆遣いまでも学ぶことができるからである。

この二十一年で、デジタル公開も進み、諸本の比較が容易になったことよって、『万葉集』の伝本研究は大きく進展した。編集は、畏敬してやまない練達の師たち、書肆もまた老舗とあって、またよし。新見を含む解説を手引きとして、その息づかいをいち早く感じたい、と思う。

- 書形 / 縦 34.5 × 横 25.5cm
- 装丁 / 和本袋綴装
- 本文 / 11丁、コロタイプ5色刷
- 解説 / A5判、並製本
- 外装 : 化粧箱入り

ISBN : 978-4-89273-115-0



Information

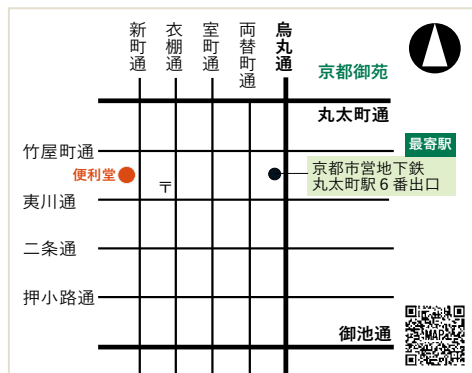
京都便利堂本店

GW 期間中(4月29日～5月6日)は休まず営業いたします。

便利堂本社1Fには、美術商品を取り揃えた京都便利堂本店を開設しております。ぜひ京都にお越しの際はお立ち寄りください。

【営業時間】 10:00～19:00
【定休日】 日・祝日
【Telephone】 075-231-4351(代表)

Instagram@kyoto.benrido
X@kyotobenrido
facebook@kyotobenrido.shop



【アクセス】

〒604-0093
京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町 302 番地

〈公共交通機関でお越しの方〉

- ・市営地下鉄烏丸線「丸太町」下車 ◎番出口より徒歩7分
- ・市バス 「文化庁前・府庁前」下車徒歩5分



〈お車・タクシーでお越しの方〉

- ・京都駅から15分、お客様駐車場あります。
- ・タクシードライバーに「新町通り夷川(えびすがわ)上がる」とお伝えください。

コロタイプギャラリー

便利堂コロタイプギャラリー早春季企画展示

〈金沢文庫本万葉集巻第12第13〉原寸大複製刊行記念《複製で見る文学作品》展



京都便利堂本店がある便利堂本社には、年間を通じてさまざまなコロタイプ作品を展示する〈コロタイプギャラリー〉が併設されています。現在、〈金沢文庫本万葉集巻第12第13〉原寸大複製の刊行を記念して、戦前より便利堂が制作した国宝を始めとする文学資料の原寸大複製を好評展覧中です。

会期：2025年12月24日(水)～26年4月4日(土)
開廊：10:00～12:00/13:00～17:00
休廊：日・祝日(年末年始：12月30日～1月4日)
入場：無料

※4月13日からは〈コロタイプ写真作品展〉(仮題)を開催します。